

あさかわ

議会だより

No. 123

令和3年5月12日

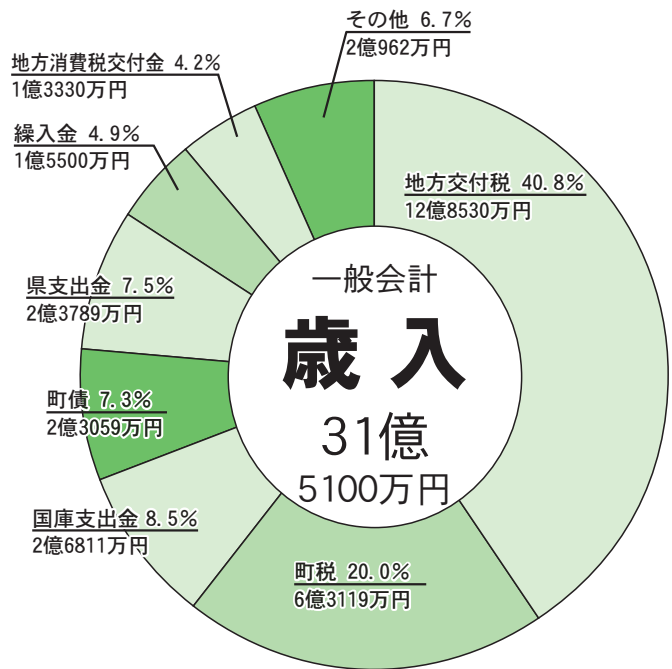
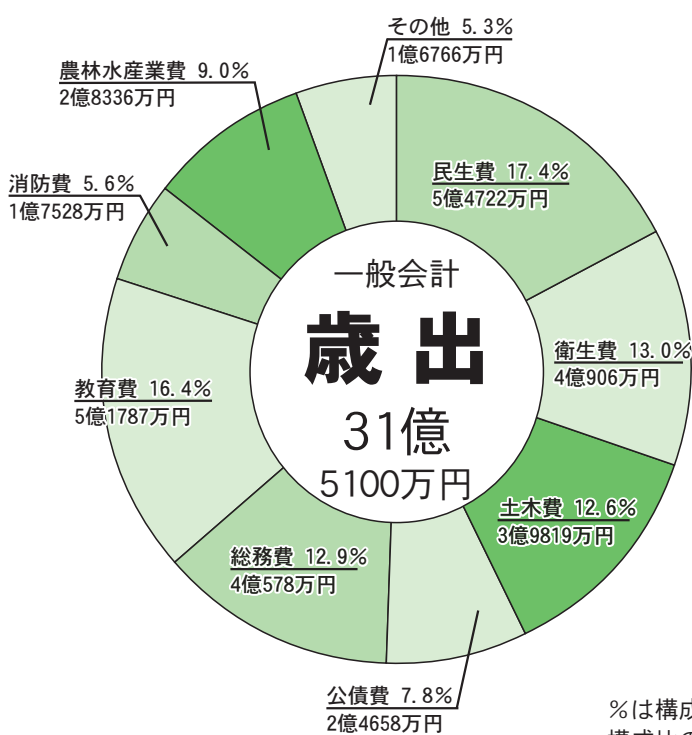
福島県浅川町議会

一般会計当初予算の概要	2
予算のここが聞きたい	4
町のコロナ対策第3弾	6
介護保険料を引き下げ	8
一般質問 11人が問う	10
ふるさと写真館	22
町民の声	24

コロナに負けるな！新1年生

— 浅川小学校入学式 —

令和3年度一般会計



%は構成比
構成比の合計は項目ごとに四捨五入の処理をしております100%になりません

中学生も対象に(1.5km以上)

3月議会定例会は、3月4日から11日までの8日間の会期で開かれました。

町長の施策方針では、「子育て支援」「文化スポーツで元気な町づくり」「医療・福祉」「企業育成」「農業・商業・工業」「若者の定住」の6つの決意で政策の実現に向けた町政運営を担っていく、「すべては町民のために」をスローガンに町民の皆様の住みよい町づくりのために、全力で取り組むことが表明されました。

一般質問には11人の議員が立ちました。コロナ対策・教育・福祉・生活環境など33項目について質問が行われ、活発な議論が展開されました。

令和3年度一般会計、特別会計など合わせて9会計の予算については、すべて原案のとおり可決しました。

また、条例改正や令和2年度補正予算などを審議し、原案のとおり可決しました。

3月議会定例会





スクールバスを増便し

高等学校等 通学費助成金

195
万円

高等学校等へ通学する学生へ通学費として年間
1万円を支給

浅川小・中学校 通学バス委託料

4640
万円

中学生まで拡充する通学バス業務委託料

定住・移住促進住宅 取得支援事業助成

520
万円

県外、町外から定住・移住をし住宅を取得
する方に助成

浅川町結婚新生活 支援事業補助金

210
万円

令和3年4月1日から1年間に結婚、住居
が浅川町内、夫婦とも39才以下、夫婦の総
所得が400万円未満の新婚世帯に住宅費等
を補助

令和
3年度

一般会計予算

結婚新生活支援事業 補助金とは

問 新規の事業で浅川町結婚新生活支援事業補助金210万円が計上されている。この内容をもう少し詳しく説明していただきたい。

答 経済的な理由によって結婚に踏み出せない低所得者に、結婚に伴う経済的支援をするこゝとで結婚を後押しするもの。婚姻に伴う住宅の取得費や賃借費用、引越し費用などに対し

て補助する。夫婦とも39歳以下で、世帯所得が400万円未満が対象となる。補助額は1世帯あたり30万円、今年度は7世帯分として210万円を計上した。

スクールバスの コース、時間は

問 4月から小学生に加えて中学生もスクールバス通学が始まることになった。コースや運行時間はどのようなか。

答 以前は、朝は小学生と一緒に乗せて8コース、帰りは小学生5コース、中学生3コースと分けていた。1月に改めて申込調査をしたら人数が40人も減った。このためバスを7台にし、朝は小中学生一緒に7コース、帰りは小学生が従来の5コース、中学生は2コースにした。申込人数は小中学生合わせて144人となっている。

高齢者等タクシー助成 遠方の人に手厚くできないか

問 1年間実施してみても、近場の人は助成券をもらってもあまり使わない、遠方の人はもっと欲しいという実態が明らかになったと思う。予算は、今年度が330万円、新年度は290万円。予算を減らすなら、もっと欲しいという遠方の人たちに助成券を増やすべきではないか。

答 今年度の状況はそのような状況にある。

ただ、令和2年度に始まった事業なので、現在、利用者の意向調査をやっている。その意見に基づいて検討・精査をすべきものと考えている。



ここが聞きたい！

高校生等通学費助成金 寮生活者等も該当するのか

問 年間1万円を助成する事業が始まるが、寮生活をしている生徒や専門学校生も対象になるのか。新1年生だけでなく2年生、3年生も対象になるのか。

答 浅川中学校は、卒業生がどの学校に行っているか全て把握している。そのデータをもとに、新1年生から新3年生が195人ということなので、195万円を計上した。毎日学校に通っている方全員を対象に考えている。

定住移住促進住宅取得 支援事業とは

問 定住移住促進住宅取得支援事業補助金として520万円が計上されているが、この補助制度の内容の詳しい説明を。

答 移住者の拡大と定住者の増加を図るため、町外から町内に定住する方の住宅取得に補助金を交付する。県外からの居住者には県の補助金もあって最高210万円、県内他町村か

らの居住者には最高で100万円の補助金を交付する。予算は県外から1名120万円、県内から4名400万円の計520万円を計上した。



朝の磐城浅川駅

即身仏にかかわる特産品は

問 コロナ禍の中、疫病退散の即身仏にかかわる特産品の開発を進めるべきではないか。

答 特産品を何とかヒットさせたいと思ってお

【討論】

— 賛成討論 —

角田議員 我が町の最大の課題は人口の減少を抑えていくことであり、そのためには若い人たちが住みやすい、子育てしやすい町づくりを進めなければなら

水野議員 厳しい財源の中、財源を計画的、重点的に配分した予算である。中学生のバス通学も実施されることになり喜ばれている。

新しいコロナ対策にしっかりと取り組み、住みよい町づくりに全力で取り組んでいただきたい。

【採決】

私たちの求めていた高校生の通学費補助も実施されるので賛成する。全会一致で可決しました。

令和2年度 一般会計 補正

令和2年度一般会計補正予算は、歳入歳出それぞれ3億1290万円増額し、総額を51億5460万円とするもの。

歳入では、2年前の水害による災害復旧工事に対して県からの補助金が1億3000万円余りあったほか、新型コロナ対応の第3次臨時交付金8400万円が計上されました。

歳出では、迅速に災害に対応するため取り崩した財政調整基金に1億7000万円を積み戻すほか、コロナ対策として減収事業者に対する補助金946万円、町民に町内で使える5000円の商品券など3400万円も計上されました。

コロナ対応事業 第3次分8400万円

減収事業者に5万〜20万円の支援補助金

問 新型コロナウィルス対策事業者支援補助金という事だが、その内容と内訳は。

答 浅川町内で事業を営む者で、令和2年の1年間の事業収入が、平成31年1月〜令和元年12月までの事業収入に比べ、30%以上減少した事業者等に5万〜20万円を交付するもの。また、令和2年1月以降に事業開始をした事業者には、5万円を交付する。

町民1人につき5千円の商品券

問 町民1人につき5000円の商品券を配布するが、もらうかどうかの意向確認はするの。町民にはいつごろ届くのか。

答 以前も同じような事例の時には、意向調査はしなかったのですが、今回も同様に行わない。住所のある住民に対して、世帯主あてに、まとめて1通ずつを早く4月下旬から5月ぐらいに発送したい。

公共施設での感染症対策

【概要】

- 小学校のトイレのウォシュレット、パネルヒーター、洋式トイレの増設。
- こども園に空調の増設。
- 給食センター、公民館に体温測定器。
- 歴史民俗資料館に洋式トイレの設置。
- 公民館内の蛇口をレバー式に。
- こども園、小学校、中学校に感染防止用の消毒液。

こども園に新規空調

問 あさかわこども園の空調は新規のものなのか。

答 こちらは、新規で空調の整備をしたいと考えている。具体的にはシーリングファンと

いい、天からつり下げるプロペラの大きいもので、空気を回す予定をしている。幼稚部、保育部全教室と、廊下の預かりコーナーにも設置を予定している。



浅小に増設される洋式トイレ

台風19号による農業 用地等復旧補助金 国から

1億3200万円

問 国から来る農地災害復旧の補助金は、今回でだいたい終わりのか。

答 国から来る農地災害復旧の補助金は、今年度分についてはこれが最終ということになるが、次年度以降も、補助金は入ってくる予定となっている。

■主な補正の項目

(単位:万円、千円未満切り捨て)

歳入

項目	補正額
県から農地等災害復旧費補助金	1億3222
コロナ感染症対応臨時交付金	8419
社会資本整備総合交付金	1605
農村地域防災減災事業費補助金	1153

歳出

項目	補正額
財政調整基金積立金	1億7000
町民1人に5000円分の商品券	3418
コロナ対策事業者支援補助金	946
大草平田排水路調査費	1400
ため池4カ所耐震調査費	1200
町道曲屋線工事費	3050
こども園バス購入費	1367

社会福祉協議会の 人件費497万円 の減額

問 社会福祉協議会に対する人件費497万円が減額されている。これはなぜ減額になったのか伺う。

答 これは社会福祉協議会に事務局を置かなかったため、減額となった。

大草の平田地域 水路等の点検に 1400万円

問 大草の平田地域の事業、1400万円は、どのような事業なのか伺う。

答 大草の平田地区の水路の点検ということになる。工事ではなく、水路が壊れているところがないか、どこを直すかの点検、確認をする業務となる。その延長は、3・45kmで予定している。

採決

全会一致で可決しました。



所得段階別介護保険料表

段階	対象者	基準所得金額 (合計所得)	基準額に 対する割合	保険料(円)	
				年額 (改正前)	年額 (改正後)
第1段階	生保・老齢福祉 年金受給	80万円以下	×0.50	32,400	30,600
第2段階	住民税非課税世帯	120万円以下	×0.75	48,600	45,900
第3段階	住民税非課税世帯	120万円超	×0.75	48,600	45,900
第4段階	住民税課税世帯	80万円以下	×0.90	58,320	55,080
第5段階	住民税課税世帯で 本人非課税	—	×1.00	64,800	61,200
第6段階	住民税本人課税	120万円未満	×1.20	77,760	73,440
第7段階	住民税本人課税	210万円未満	×1.30	84,240	79,560
第8段階	住民税本人課税	320万円未満	×1.50	97,200	91,800
第9段階	住民税本人課税	320万円以上	×1.70	110,160	104,040

条例
改正

介護保険料引き下げ

条例の一部を改正し、65歳以上の方(被保険者)の介護保険料を3年に1度の見直しに伴って左表のとおり改めるもの。

【質疑】
問 介護保険料を引き下げる理由は。

【答】 基金管理の結果、基金を取り崩さなくても給付が見込めるため。

【問】 健康指導や予防対策など浅川町独自の取り組みをしたのか。

【答】 予防事業である地域ケア会議、自立支援会議や口腔ケアなどを展開した。

【採決】
全会一致で可決しました。

辺地総合整備計画制定

この計画を制定することにより、農業水路、道路、橋、防火水槽、消防屯所などの整備に伴う財政負担が軽減される。計画には大草、福貴作、山白石、小貴の4地区が定められた。

【質疑】

【問】 4地区が辺地に該当した理由は。

【答】 路線バスの廃止や山白石小、里白石小の統合、駅からの距離などにより辺地度数100点を超える地区が該当となった。

※辺地総合整備計画とは

交通条件及び自然的、経済的、文化的諸条件に恵まれない地域の公共的施設を整備するために必要な財政上の辺地対策事業債措置等の支援が受けられるもので、一般財源持出し分の8割が後から国の交付税の対象となります。

【採決】
全会一致で可決しました。



小貴消防屯所

人事

議員議決

議員のなり手不足の解消に 議会会議規則を改正 出産・育児・介護での欠席明示

教育委員会の委員

住所

浅川町大字根岸字戸花132番地

氏名

江田 達徳

生年月日

昭和57年4月

【採決】

全会一致で同意しました。



浅川町議会会議規則の一部改正について

提出者 金成英起

【内容】

議員のなり手不足が課題となっており、なり手不足の解消に向け議会の機能強化を図るとともに、女性や若者をはじめ多様な層の住民が議員に立候補し活躍できる環境を整えるため、町議会会議規則を下表のように改めるもの。

【採決】

全会一致で可決しました。

改正案	現行
<p>(欠席の届出)</p> <p>第2条 議員は、<u>公務、傷病、出産、育児、看護、介護、配偶者の出産補助その他のやむを得ない事由</u>のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。</p> <p>2 <u>前項の規定にかかわらず、議員が出産のため出席できないときは、出産予定日の6週間（多胎妊娠の場合にあつては、14週間）前の日から当該出産の日後8週間を経過する日までの範囲内において、その期間を明らかにして、あらかじめ議長に欠席届を提出することができる。</u></p> <p>(請願書の記載事項等)</p> <p>第89条 請願書には、邦文を用い、<u>請願の趣旨、提出年月日及び請願者の住所（法人の場合にはその所在地）を記載し、請願者（法人の場合にはその名称を記載し、代表者）が署名又は記名押印しなければならない。</u></p>	<p>(欠席の届出)</p> <p>第2条 議員は、<u>事故</u>のため出席できないときは、その理由を付け、当日の開議時刻までに議長に届け出なければならない。</p> <p>2 議員が出産のため出席できないときは、<u>日数を定めて、あらかじめ議長に欠席届を提出することができる。</u></p> <p>(請願書の記載事項等)</p> <p>第89条 請願書には、邦文を用い、<u>請願の趣旨、提出年月日、請願者の住所及び氏名（法人の場合にはその名称及び代表者の氏名）を記載し、押印しなければならない。</u></p>

請願

福島県最低賃金の引き上げと早期発効を求める意見書提出について

請願者 日本労働

組合総連合会福島県

連合会石川地区連合

議長 藁谷哲男

紹介議員 金成英起

【請願事項】

①最低賃金は毎年年率3%程度を目途に引き上げをはかること。全国加重平均1000円になることを目指すとした方針に基づき相応の引き上げを行うこと。

②中小地場企業に支援等を強化し、最低賃金の引き上げを行う環境整備をすること。

③福島県内の労働力確保、人口流失抑制防止を見据えた金額とすること。

【採決】

全会一致で採択しました。

11人の議員が質問

(通告順)

1 須藤 浩二 議員

- (1) 令和3年新規採用職員について
- (2) 新型コロナウイルスについて

2 菅野 朝興 議員

- (1) 町内におけるコロナ感染症の傾向とこれからの対応は
- (2) 旧里小、旧山小の跡地利用の推進を

3 岡部 宗寿 議員

- (1) 新型コロナウイルス感染症の町民へのワクチン接種について
- (2) 災害用備蓄品の件について
- (3) 台風19号の水害で被害が出た農地・河川について
- (4) 地元にある観光資源を利用できないかについて

4 兼子 長一 議員

- (1) コロナウイルス対策と今後の町政執行について
- (2) 消防団員の確保対策について

5 水野 秀一 議員

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種について
- (2) 令和3年産米価は大きく下落が予想されるがについて

6 木田 治喜 議員

- (1) 新型コロナウイルスワクチン接種について
- (2) 小中学校の教育環境全般について
- (3) 山小・里小の跡地利用について

7 会田 哲男 議員

- (1) 新型コロナワクチン接種にかかる現在の体制等、準備状況は
- (2) 里白石島田地内排水路の改修について
- (3) 子供たちの遊び場となる新たな公園施設の整備について

8 渡辺 幸雄 議員

- (1) 浅川中学校校舎建設について
- (2) 農業担い手育成支援事業補助金について

9 金成 英起 議員

- (1) 新型コロナウイルスワクチンの接種について

10 上野 信直 議員

- (1) 我が町の新型コロナウイルスワクチン接種の流れや時期は
- (2) 老朽化している公共施設の改修計画と財政見通しは
- (3) 社川と殿川の合流点より下流部の堆砂除去と河川改修計画は
- (4) 公共工事の入札の最低制限価格はどうしても必要なのか
- (5) 回覧板は古殿や平田のように月2回にして町民の負担軽減を
- (6) スペースのあるごみ集積所には町がダストボックスの設置を

11 角田 勝 議員

- (1) 新型コロナウイルス感染を防ぐ為に検査（PCR）の拡充等取り組みを強めることについて
- (2) コロナ感染に伴い、介護サービス等の利用者の状況と高齢者等のくらし改善をめざすべき
- (3) 生きがいデイサービスの改善はされたのか
- (4) 放射能対策の塩化加里配布と利用について
- (5) タクシー利用券の配布は遠い所の人には多くして喜ばれるような改善を
- (6) 浅中校舎の改築は設計前に多くの町民の声を聞き十分な検討を

町政を問う

一般質問は3月5日に行われ、
通告した11議員が町長等の考え
を質しました。コロナの中な
で傍聴者は7人でした。

※一般質問とは
定例議会において、各議
員が住民の代表として行政
全般にわたり町当局の考え
や疑問をたずねることです。
また議員にとって政策の
見直しや政策を提言する重
要な活動の場です。

ワクチンの接種時期はいつか



須藤浩二議員

65歳以上は国は6月末までと言っているが

問 ①ワクチンの接種時期はいつになるのか。②コロナウイルスに対する専門部署（担当課）を設置すべき。予約から接種まで高齢者に対し、きめ細やかな対応をすべき。③ 令和3年度の町事業（主催・共催）についての考えは。事業の開催・中止の判断は早めに行うべき。

保健福祉課長 ①国は65歳以上について最終的な日時を6月末と言っているが、実際にワクチンが浅川町に届くかは、今は未定。②担当課は保健福祉課

だが、長期的な業務になる場合は検討事案と受け止めている。予約は、ウェブシステム、コールセンターによる予約を考えている。予約が難しい方には、保健協力員、民生委員などの協力を事前に得て、個々に考えたい。③基本的には開催を予定しているが、ワクチン接種の状況等を見極めて判断したい。



保健センターに設置された超低温フリーザー

令和3年度の採用の状況は

3名の採用を決定した

問 ①募集人数に対して何名の採用（採用予定）となったのか。② 令和3年度の嘱託臨時職員の採用数は。会計年度任用職員（パート・フルタイム）の増員となる7名の配属先は。③ 社会福祉協議会で何名かの退職があったが、補充はできたのか。運営に支障はないのか。社協に多額の補助金を支出している。町は事業の運営等に関与し助言指導すべき。

町長 ①大卒程度は1名の募集に対し3名の申込者、高卒程度は2名の募集に対し5名の申込者があり、3名の職員を採用決定した。②フルタイム職員で32名、パートタイム職員で48名の合計80名を予定している。増員となった7名は、こども園の幼稚部に申込者が増えたので、会計年度任用職員を増員した。③今のところ大きな支障はないと聞いている。4月以降職員を送り、いろいろ改善していきたい。

町内におけるコロナ感染症の傾向とこれからの対応は

町内では家庭内感染で広がった



菅野朝興議員

問 現在浅川町では、コロナ感染者が10名を超えた。感染拡大防止のためには、町民や役場の皆さんの、感染予防の取り組みが大切であると再認識した。2点伺う。

①町内での感染者は、どのような経路で感染したのか。何かしらの傾向はあったのか。
②現状の対策と、これから新たな取り組みはあるのか。

保健福祉課長 ①11名の陽性患者が発生した。大きく5グループに分かれている。家庭内感染で広がったという感じである。



②感染者にかかった方のPCR検査は、石川管内では9つの医療機関でできるようになった。町でも保健センターを中心に5つの感染予防対策を実施しながら、家族内でもマスク着用、密にならない会食などの意識を持ち、机やドアノブなども感染源になるので消毒などの努力をしていただけるよう周知を行っていきたい。

旧里小、旧山小の跡地 利用推進を

各団体の意見を聞き、情報収集をして対処する

問 現在、旧里小、旧山小の跡地は、なかなか大口の利用者がいない状況で、ただ待ち続けるのはもったいないのではないか。町民が町内で過ごしたくなる地域づくりとして、小学校跡地を活用すべきと思うが2点伺う。

①校舎内をリーススペースとして、町民や、町外の方でも使用できるようにした方が良いのではないか。
②校庭は、ランニングやその他運動スペース、

また、たき火やバーベキュー等さまざまな活用できると思うが伺う。

町長 ①町内外を含め、校舎内の利活用については、各団体の意見を聞き、情報収集するなどに対処していく。現段階においては、検討事項である。

②旧里小は、主に学童野球、旧山小では、グラウンドゴルフで活用している。これら以外にも利用したい場合は、公民館にて受付してい

る。また、特定の競技種目に対しての施設設置は、今後の利活用形態を踏まえ検討すべき事項であり、現在のところ予定していない。

台風19号後の水害で被害が出た農地の復旧は

農地は令和2年度で完了予定



岡部宗寿議員

問 ①復旧されていない農地はあとどれくらいあるのか。また、その後の進捗状況を伺う。
②滝輪地区のグミケ沢から長戸前までの区間が、入札は終わっているのにいつまでも工事がされないのはなぜなのか。

町長 ①農地の復旧工事は、2月末現在で数件完了していないが、年度内に全て完了する予定である。

②県が発注した工事であり県に確認したところ、令和3年度に繰越となったとのこと。再度早期完成に向けて要請していく。

城山頂上



城山をキャンプ場に利用 できないか

埋蔵文化財包蔵地のため難しい

問 12月議会では他の議員から即身仏や城山の風景など町おこしの材料をどう生かすかと質問が出された。町の振興計画には文化遺産、観光、レクリエーションが位置づけられている。

①城山の活用について、城山をキャンプ場に利用できないかどうか伺う。

②小貫の即身仏を地元と協議し、町の観光につなげられないか伺う。

町長 ①城山は全体が埋蔵文化財包蔵地に指定されているため、掘削や構造物の設置が厳しく規制されているので、キャンプ場整備は大変難しいが、トイレの整備も含めて調査していく。

②地元保存会と連携を深め、町の大切な観光資源として、広く全国にPRしていく。

コロナ対策と今後の町政執行は

すべての事業者、町民に支援策を講じる 事業執行に影響ないよう財源確保を図る



兼子長一議員

問 ①コロナ感染症対応
地方創生臨時交付金
第三次配分で取り組む、
収入が減少した事業者
への支援策及び町民対
象の支援金の内容は。
②コロナワクチン接種
体制は、担当部局職員
に重い負担とならない
よう業務分担、配置、
ボランティア募集など
に配慮すべきでは。
③コロナ対策による国
の財政負担に伴い、各
種補助金の縮小が想定
される。今後の事業執
行方針について伺う。
④自然災害や感染症、
国のデジタル庁設置に
伴い役場組織を見直す
考えは。

町長 ①全ての業種を
対象に10万円〜20万円
の支援金を交付する。
商品券は全町民に1人
50000円分を配布す
る。
②ワクチン接種体制の
一部を業務委託し、通
常業務に併せ過度な負
担とならない体制を図
る。
③財源確保を図り、事
業執行に努める。
④昨今の状況を踏まえ
事務事業を整理し速や
かに取り組む。

消防団放水訓練



消防団員の確保対策は

支援策を検討し団員確保を 図る

問 総務省消防庁は、
全国的に消防団員が減
少している対策として
処遇改善を検討してい
る。浅川町も団員の確
保は課題となっており、
地域防災力の低下が心
配される。実情と対策
について伺う。
①条例に定める団員定
数に対し、過去3年間
の実団員数の推移。
②消防団員経験者など
で編成している各地区
の消防団協力員数は。
③商工会と連携し消防
団サポートプロジェクト
として、団員が町内
の飲食店、店舗などを

利用する割引をする事
業を検討しては。

町長 ①定数は311
名で平成30年度8名減、
令和元年度6名減、令
和2年度10名減と毎年
減少しており、現在の
団員数は254名となっ
ている。
②各地区の協力団員数
は120名である。
③内容を精査し前向き
に検討する。

新型コロナウイルス ワクチン接種の方法は



水野秀一議員

ワクチン供給され次第接種券送る

問 新型コロナウイルスが発生して一年になるが浅川町でも2桁台の発生があり、町民も心配な毎日を送っている。医療従事者などの先行接種が始まったが次の点について伺う。

①町民体育館で集団的接種を行うとのことだが、接種人数も多く日数もかかると思うが実施方法を伺う。

②会場に行けない高齢者や車の運転のできない人の対応について。

③接種は本人の同意に基づいて行うが、接種者が少ない場合も考えられるが対応は。



ワクチン接種券

保健福祉課長 実施方 法については、接種券は発送できる状況になっているので、ワクチンの供給が整い次第対象者に発送したい。お手元に届いた接種券で町が予約を受付したい。

②町では予約をされた方を車で送り迎えしたいと考えている。

③基本的には国民全体で抗体を持つて予防できる体制をつくるというところが目的なので、できる限り町のほうで啓発して接種できるように対応をしていきたい。

令和3年産米価は大きく 下落が予想されるが

助成を周知し転換を図る

問 人口減少による需要減少に加えコロナ禍により急激に需要が喪失しており、令和4年6月末在庫は230万トンを超える予想されている。平成26年産米価は史上最低まで下落した。令和3年度は同じような動きになる可能性があるというところで、県では昨年の主食用米の作付面積の1割程度を目途に飼料米やWCSなどの転換をお願いしているが、町の取組について伺う。

町長 浅川町においては県の方針に従い、生産者に積極的な転換をお願いしている。農事組合を通し、令和3年産米の生産者手取り額試算表を送った。非主食用米への転換には国県からの交付金助成金があり、町においても上乘せがある。これにより主食用米に比べ非常に有利となっているので、このことを周知、説明し、転換に取り組んでいただきたいと思います。

小中学校の教育環境の整備を

GIGAスクールなどを整備する



木田治喜議員

問 現下の教育環境は、あらゆる意味で大きな変動の中にある。児童・生徒たちの学習環境は勿論の事、安全・安心のための環境整備も重要と考える。それらの対応に対しての手段等々についての総括及び今後の課題について伺う。

① 通称横町通りの通学路整備の進捗状況・最終的結論について。

② コロナ禍における学校の感染予防対策。

③ 国が打ち出した教育環境の変化点及び詳細。

④ 浅川町学校整備の基本的構想及び方向性のプロセスは。

教育長 ① 隣接住民と石川土木事務所と協議をしたが、県道拡幅が課題なので今後も要望していく。

② 換気の徹底、身体的距離の確保、マスクの着用など基本的な感染症対策を実施する。

③ GIGAスクール構想、デジタル教科書、小学校高学年の英語・理科・算数の教科担任制導入、令和7年度に小学校35人学級となっている。

④ 小学校、中学校同一敷地内の建設は、財政上、まずは中学校のみの建設を行うということはやむを得ないと考えている。

タブレットによる授業の様子



山小・里小の跡地利用は

跡地利用推進検討委員で協議する

問 平成31年3月29日にて山白石・里白石小学校閉校により浅川小学校に統合となったが、閉校両校の跡地利用が未だ確定していない中での現在の状況を伺う。

① 両校の閉校決定時期から現在までの跡地利用に関する経緯を時系列的に伺う。

② 町の跡地活用における基本的姿勢・方向性について。

③ 今後の跡地利用に関するマイルストーンを含む活動計画について。

④ 町活性化に繋ぐための活用・構想について。

町長 ① 平成21年3月29日閉校後、令和元年に旧山白石小、旧里白石小跡地利用意見交換会を実施し、令和2年に、介護事業者との利用協議、学法石川高校サッカー部練習利用協議があったが白紙撤回となった。

② 事業所または地域活動等の有効活用を図る。

③ 庁舎内に小学校跡地利用推進検討委員会を設けている。早期活用に向けて利活用を計画する。

④ 情報の収集及び活用事例を基に活性化を目的とした検討作業をしていく。

里白石島田地内排水路の改修を



会田哲男議員

今後は改修に向け検討したい

問 現地は、宿裏の宅地裏を流れる排水路である。大雨のたびに18号国道からの水と周辺道路からの水が集まり、宅地内に流入する状況にある。宅地前排水路は改修されたが、裏を流れる排水路は上流部が広く下流が狭い側溝のつくりで大雨のたびに淀み、流れが止まり詰まる。裏側は土砂が堆積し、結果、宅地前水路が溢れ出て、度々床下浸水となる現況にある。住民の不安解消のため、早期に排水路を改修すべきである。

町長 この排水路は、勾配が緩いことと周辺道路からの集水により、土砂が堆積してしまう。2、3年に一度、堆積土砂の撤去で対応しているが、今後は改修に向けての検討もしていきたい。改修となれば、河川までの延長をすべて改修となるため、町の単独事業で行うことは財政的に非常に厳しい状況だ。活用できる補助事業などを探しながら、検討していきたい。実行できるように、担当課と話を持っていきたい。



島田地内排水路状況

問 振興計画にかかるアンケートを見ると、今後のまちづくりに関心を持ってほしい点として、中学生では公園や遊び場、スポーツ、文化施設が欲しい。一般町民からも子育て・教育環境の充実が

多く結果がある。町では小中学校の入学金、小学校スクーリングバス、3年度は中学校のスクールバス実施予定等、子育て・教育環境が充実される。今後は多くの町民が望む、大遊具があり時間を過ごせる公園施設を整備すべきと思うが。

町長 新たな公園整備、スポーツ施設整備は多くの町民が望んでいるところだ。町第5次振興計画後期計画でも検討課題としている。

副町長 公園施設が辺地事業債に該当する場合は、直ちに回答はできない状況だ。その可能性も含め、辺地債以外の財源を見つけることも含めて、今後検討したい。

子どもたちの遊び場となる 新たな公園施設の整備を

多くの町民が望んでおり 財政状況を見据え検討

浅川中学校の新校舎 建設を最優先でやるべき

最優先でやらなければならない



渡辺幸雄議員

問 ①昭和53年に完成し、今年で43年が経過する。その間で耐震工事の話があったと思うが、工事ができなかった理由を説明願いたい。

②耐震工事が困難と分かったとき、何年後に新築などの計画は考えなかったのか。準備期間は十分にあったと思うが説明願いたい。

③生徒たちの安全を考えると、最優先にやらなければならないかと思うが、考えを伺いたい。

教育長 ①平成18年に耐震診断を実施しており、耐震性は有との診断が出されている。

②耐震工事そのものは不要だったが、平成18年度の第4次振興計画に校舎の新築ではなく大規模改造事業が挙げられたが、財政上の理由で先送りとなってきた。

③議会定例会、議会全員協議会でも説明したが、校舎の耐力度調査の点数が低く、県より危険建物と指摘されており、最優先でやらなければならないと考えている。



農業担い手育成支援事業 補助金の増額を

町の財政も厳しく難しい

問 ①町でも農地集積事業に取り組んでいるが、受け入れする担い手でも大型機械の購入、施設の増築等をしないうと受け入れが困難になってきている。補助金を増額できないか。

②令和2年度はカメラシンの異常発生により色彩選別機で選別しないと販売できない米が発生し、集荷業者が大変苦労したと聞いている。町としても良質米の安定した販売のため、購入している担い手、購入を考えている担い手へ別枠の補助金を考えては。

町長 ①現在も担い手の方に対して、100万円以上の農業用機械や施設設備等を購入する場合、対象経費の10分の1を補助金として交付している。町の財政も厳しい状況となっているので増額は難しいと言わざるを得ない。

②今年度のカメシンの異常発生については、話は聞いている。色彩選別機が高価であり、負担が大きいことも聞いているが、別枠での新たな補助金については難しい。

入札の最低制限価格制度 廃止を検討しては



上野信直議員

慎重に考えていきたい

問 しばらく前から公共工事の入札に最低制限価格が導入され、これより安い札をいれた業者は失格となって落札できないことになった。最近では、落札業者より55万円安い札を入れた業者が最低制限価格を下回ったとして失格となった。これについて町民からは「きちんと仕事をしてくれさえすれば、安くやつてもらって何が悪いのか」という声が聞かれている。この事例でもしこの制度がなければ、町は労せずして税込み60万5千円を節約できた。制度の廃止を検討すべきではないか。

町長 国の指針で最低制限価格の活用が示され、多くの自治体で導入されている。工事の品質確保や作業員の動労条件の悪化を防ぐことなどが目的で、町では平成30年度から導入している。法令では最低制限価格を設けることができることとされ、必ず設けなければならぬものではない。町の財源確保の点からはより安い価格で発注するのが原則だが、国の基準に準拠し、今後もこの制度を適切に活用したい。慎重に考えて進んでいきたい。



回覧板は原則月2回に 減らすべきでは

庁内で検討し区長会の意見も踏まえ検討する

問 現在基本的に毎週出されている回覧板を回す仕事は、高齢者などには負担となっている。回覧の内容が町民にとって不要不急のものだとおさらである。古殿町や平田村では、発行は月2回になったと聞いている。緊急・重大な場合は別にして、わが町も内容を厳選したり、広報あさかわを活用したり、早めに準備するなどして、回数を原則月2回に減らすべきではないか。また一戸一枚で配られるものの中に、多くの

町長 回覧の発行を月2回にすることについては庁舎内で検討するとともに、区長会の意見を踏まえながら対処してまいりたい。2点目の町民への周知については、回覧板及び各戸配布など、周知事項によって区分しているが、再度内容を精査し、取り扱いを検証する。

コロナ感染を防ぐために 高齢者施設等の全員検査を

今後の検討課題とと思っている



角田 勝議員

うしても来なくてはならない人々に無料で検査すること。

保健福祉課長 ① 高齢

問 コロナ問題は世界的なもので浅川町でも感染者が増えている。感染者を防ぐことを急がなければならない。ワクチン接種に伴って検査がおろそかになってしまったら大変だ。

ワクチンは感染防止というよりは重症者を防ぐ事が主な役割といわれている。感染を防ぐのには何よりも検査が大切といわれている。①福祉、介護などの関係者、希望する高齢者など社会的検査を町としても全員検査すべき。②その費用を国が無料として負担することを強く要望すること。③指定都市などからど

者施設等の職員のPCR検査は、国の交付金の対応でできないものではないので、今後の検討課題だと思っている。施設によってはクラスターを防ぐために全員の検査をやっているところもある。

②石川管内の各町村でも、町村会として国に要望書を提出し、要求書、陳情などを行っている。③町内に住所がある学生などは例外としても、緊急事態宣言地域に住んでいる人が町に来るときに検査を無料にするというのは難しいと思う。



生きがいデイサービスの改善はなされたのか

社会福祉協議会と検討したい

問 ①利用者の切実な声は今も複数、寄せられている。改善はなされたのか。

②町の要介護者予防、健康増進をはかる事業として、もっと充実させるべきではないか。③地域福祉センターは町民が入浴できる施設だったが、浴場が一つになってからその利用はどうか。これらの事業の案内も募集も全然やられていないのではないか。これでは福祉の後退となるのではないか。

町長 ①②生きがいデイサービスが介護事業の正規事業の一つとなっていることから、事業運営の内容に関する利用者との要望にこたえられるように、また、利用者には喜ばれるようなサービス内容を逐次出せるよう、事業主体の社会福祉協議会と今後様々な検討をさせていただきたい。

③インフルエンザの後にコロナで、入浴を現在やめさせている。今後もしばらくは入浴できないと思う。

新型コロナウイルス ワクチンの接種手順は

ワクチン供給あり次第対応する



金成英起議員

問 米ファイザー製新型コロナウイルスワクチンは、早ければ、4月から、65歳以上の高齢者への接種が始まる。その後一般の人へと順次対象が広がる予定のようだが、本町においてのワクチンを受ける手順を伺う。

町長 ①接種時期はワクチン供給があり次第対応していく。
②基本的には町民体育館、2次的に保健センター等。個別接種の状況が生れる可能性もある。

③予約を取り、予約した日に会場に来ていただき接種する形をとる。注意点としては、接種の向上ということで、安全で安心して受けられるものであるというようなことを、今後とも周知していきたい。



接種会場となる町民体育館

6月定例議会は6月10日～6月14日の予定です。多くの皆様の傍聴をお待ちしています。



3月議会開催にあたり3・11東日本大震災犠牲者に対し黙祷を捧げました

交流のページ

古里 写真館

Vol.16

Photograph

古里の写真をお持ちの方は、ぜひご連絡下さい。誌上でご紹介させていただきます。

浅川町議会事務局
36-11182

— お願い —



役場に保管されていた写真で昭和30年代の乳牛共進会の様子です。
(場所は現在の浅川集会センター)



昭和17～18年頃 山白石破石地区「熊野講」／山白石1区 生田目久枝さん提供
当時は区の住民がこんなにたくさんいました。

レポート 追跡

あの提言はどうなってるの？

滝ノ台ニュータウンと滝輪 里白石間の街路灯設置は



設置されたソーラー式街路灯



令和2年
9月定例会

答

設置状況を見極め計画的整備しており現在対応策を検討している。

問

滝ノ台ニュータウンの街路灯が暗くもつと明るく要望がある。同じく滝輪裏から里白石間に街路灯を設置すべき。

旧国道118号 本町地内の歩道整備は



整備工事が始まった歩道



令和元年
8月定例会

答

県で行う工事なので早期に完成するよう要望している。

問

旧国道118号本町地内の歩道整備を。



ATRYカフェ 店主
川音佳子さん

主人から「夢を叶えよう」と背中を押され

2019年1月にオープンしたATRYカフェもお陰様で2周年を迎える事が出来ました。現在、コロナ禍により思うような営業が出来ていませんが、沢山の方に支えられてここまで来る事が出来ました。家族、友人、関係者各位、そして沢山のお客様には感謝の気持ちでいっぱいです。私は昔からお菓子作りやパン作りが大好きで、保育士として働しながらもいつかは小さな自分のお店が持てたらと、そんな夢を思い描いていました。



結婚、出産、そして病との闘いに追われそんな夢も忘れかけていた頃、主人から「夢を叶えよう」と言ってもらいカフェオープンに至りました。



ATRYというという店名の由来は、一つは私達家族4人の名前の頭文字を組み合わせて決めました。そしてもう一つは、『give it a try』（挑戦してみよう！）からつけました。どんな困難な状況にあってもやってみなければ分からない。諦めないで色んな事に挑戦してみよう！そんな想いが込められています。

お店には沢山のお客様が足を運んで下さいます。中には私と同じ様な病気を患っている方や同じ様に骨髄移植を経験した方がわざわざ私に会いに来て下さったりもします。本当に感謝の一言に尽きます。私のようにいくつもの病気に悩まされていたとしても『きっと大丈夫！前を向いて歩いて行こう！』そんな想いを働く姿を通して伝えていく事が出来るように日々お店をオープンして参ります。



日の光が明るさを増し、水も温む季節となりました。新型コロナの影響が終息を見せない状態が続いております。ですが、健全な日常に向かうべく、感染予防の徹底や、ワクチン開発など、さまざまな対策が施されております。本町でも、国からの補助金などを有効に活用する方針が決定されました。引き続き、みなさんの感染予防のご協力をよろしくお願い致します。

菅野 朝興

編集後記

広報特別委員会 / 上野 信直 渡辺 幸雄 水野 秀一 会田 哲男 兼子 長一 菅野 朝興

議会会議録はあさかわ図書館でご覧いただけます。町のホームページでも見ることができます。